

2024 年度

佐賀大学学校推薦型選抜 I 試験問題

理工学部理工学科
機械工学分野

小論文

解答上の注意事項

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 「解答始め」の合図があったら、全ての解答紙・下書き用紙の所定欄に受験番号を記入すること。
- 3 試験時間中、試験問題の内容について質問がある場合は、手をあげて監督者に申し出ること。
- 4 その他、監督者の指示に従うこと。

科目名	小論文
-----	-----

機械工学分野

2015年に国連総会で採択された「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）」は、持続可能な開発のための17の国際目標を掲げたものである。この中には機械工学の今後のあり方と密接に関連する目標も複数含まれているが、そのひとつが「目標12：つくる責任 つかう責任」である。この中では、以下の様な達成目標が示されている。

- 12-1 持続可能な消費と生産の10年計画を実行する。先進国がリーダーとなり、開発途上国の開発の状況や対応力も考えに入れながら、すべての国が行動する。
- 12-2 2030年までに、天然資源を持続的に管理し、効率よく使えるようにする。
- 12-4 2020年までに、国際的な取り決めにしたがって、化学物質やあらゆる廃棄物（ごみ）を環境に害を与えないように管理できるようにする。人の健康や自然環境に与える悪い影響をできるかぎり小さくするために、大気、水、土壌へ化学物質やごみが出されることを大きく減らす。
- 12-5 2030年までに、ごみが出ることを防いだり、減らしたり、リサイクル・リユースをして、ごみの発生する量を大きく減らす。

（UNICEF web サイト：<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/12-responsible> より一部抜粋）

以上を踏まえて、「電気自動車」、「再生可能エネルギー」、「ロボット社会」のいずれか一つを取り上げ、「つくる責任」もしくは「つかう責任」の観点から現状の課題を600字～800字の範囲で論述せよ。解答にあたっては、「カーボンニュートラル」、「リサイクル」、「安定供給」、「環境負荷」のうちから2つ以上を必ずキーワードとして文中に含めること。